

| 公所名           | 工事名                      | 受注者名       | 頁  |
|---------------|--------------------------|------------|----|
| <b>土木工事部門</b> |                          |            |    |
| 東青            | 青森港改修（施改補助）フェリー大橋橋梁補修工事  | 志田内海(株)    | 2  |
|               | 駒込ダム仮設備ヤード整備工事           | (株)大坂組     | 3  |
|               | 青森田代十和田線橋梁補修（上駒込橋）工事     | (株)大坂組     |    |
|               | 国道280号橋梁補修（翌檜大橋）工事       | 志田内海(株)    |    |
|               | 川部区域急傾斜地崩壊対策工事           | (株)澤田建設    |    |
| 中南            | 3・4・20号紺屋町野田線道路改築工事      | 丸勘建設(株)    | 4  |
|               | 前坂藤崎線橋梁架替（藤崎橋）工事         | (株)中幸建設    |    |
|               | 小国沢第3号大規模特定通常砂防工事        | 高樋建設(株)    |    |
|               | 虹貝新田区域急傾斜地崩壊対策工事         | (株)乗田建設    |    |
|               | 北久渡寺南沢通常砂防工事             | 嶽開発(株)     |    |
| 三八            | 八戸環状線道路改良工事              | (株)田名部組    | 5  |
|               | 3・3・8白銀市川環状線道路改築工事       | 穂積建設工業(株)  | 6  |
|               | 国道454号交通安全施設整備工事         | (株)村下建設工業  |    |
|               | 馬淵川広域河川改修（関根川原地区）工事      | (株)山田組     |    |
|               | 八戸港改修（施改補助）河原木2号栈橋補修工事   | 北日本海事興業(株) |    |
| 西北            | 五所川原黒石線道路改良工事            | 齋勝建設(株)    | 7  |
|               | 岩崎西目屋弘前線道路災害復旧工事         | (株)ストコネ    | 8  |
|               | 国道101号橋梁架替（黒崎橋）工事        | (株)三浦建設    |    |
|               | 金木川広域河川改修（加速化対策）工事       | (株)今与建設    |    |
|               | 十川総合流域防災(加速化対策)工事        | 齋勝建設(株)    |    |
| 上北            | 折茂上北町停車場線橋梁架替（小菩提寺橋）工事   | 笹倉建設(株)    | 9  |
|               | 国道338号橋梁補修（二又橋）工事        | (株)鳥山土木工業  |    |
|               | 国道279号舗装新設（南BP）工事        | 上北建設(株)    |    |
|               | 東北横浜線道路改良工事              | 附田建設(株)    |    |
|               | 赤川広域河川改修工事               | (株)升澤組     |    |
| 下北            | 烏沢海岸侵食対策工事               | 磯沼建設(株)    | 10 |
|               | 国道279号（むつ南バイパス）道路改良工事    | (株)熊谷建設工業  |    |
|               | 国道279号（むつ南バイパス）道路改良工事    | 広田建設(株)    |    |
|               | 国道338号道路災害復旧工事           | 山内土木(株)    |    |
|               | 国道338号道路災害防除工事           | 細川建設(株)    |    |
| 八工水           | 送水管線制水弁新設工事              | 寺下建設(株)    |    |
| <b>建築工事部門</b> |                          |            |    |
| 東青            | 県営住宅（バイサイド柳川）C棟外壁その他改修工事 | 北斗建設(株)    | 11 |
| 八工水           | 電気棟新築工事                  | 穂積建設工業(株)  |    |

令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

|           |                         |       |                      |
|-----------|-------------------------|-------|----------------------|
| 工事名       | 青森港改修（施改補助）フェリー大橋橋梁補修工事 |       |                      |
| 受注者名      | 志田内海株式会社                |       |                      |
| 工事場所      | 青森市新田地内                 | 請負代金額 | 100,331,000円         |
| 工期        | 令和6年3月11日～令和6年11月29日    | 成績評定点 | 87点                  |
| 完成年月日     | 令和6年11月14日              | 推薦公所  | 青森県東青森県土整備事務所 青森港管理所 |
| 主任（監理）技術者 | 齊藤 誉亨                   | 総括監督員 | 沼田 貴之                |
| 工事内容      | 橋梁補修工 N=1式              | 主任監督員 | 小野 健二                |
|           |                         | 監督員   | 櫻庭 嗣大                |

推薦理由

本工事は、青森港臨港道路1号線のフェリー大橋の橋梁補修工事のうち、上部工のPCケーブル補修、支承補修及び断面修復・表面被覆、下部工の断面修復・ひび割れ補修等を実施し、橋梁の長寿命化を図ったものである。

現場周辺には住宅、商社及び商業施設等が並んでいるため、施工にあたっては周辺環境に十分配慮して工事を進める必要があるとともに、新技術を活用する工種が多かったことから、事前調査や下請専門業者との協議調整を入念に行った施工計画を立案・検討し、きめ細やかな施工を行い、苦情や事故もなく工事を完成させたものである。

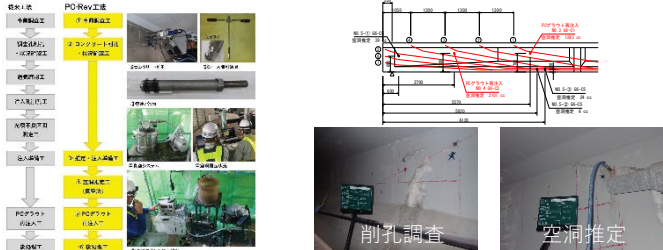
本工事において、PCケーブル補修（PC-Rev工法）では、PCケーブルに沿った主桁ひび割れ状態により削孔調査及び空洞推定をきめ細やかに実施し、グラウト充填不足を確実に把握し再注入を行った。また、支承補修（K-PRO工法）では、独自の作業管理シートにより各工程の施工管理や気象条件等を徹底管理し、高品質な施工を実現した。

以上、「工事等に関し新技術を活用するとともに、工事成績が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

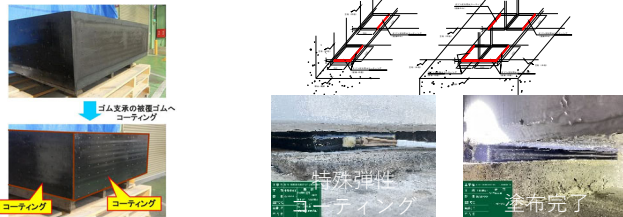
工事写真等



◎PCケーブル補修（PC-Rev工法：Prestressed Concrete Revival）



◎支承補修（K-PRO工法：オゾン劣化防止コーティング工法）



受賞コメント

この度は、県土整備部優良工事表彰という大変名誉ある賞を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたりまして、ご指導の他、迅速な協議に応じてくださいました監督職員の皆様、ご協力くださいました関係者の皆様に深く感謝するとともに、心から御礼申し上げます。

本工事では、新技術を積極的に活用し創意工夫に努め、高品質な施工を心掛けたと共に、隣接する住宅や商業施設への騒音対策を重点的に行い、周辺環境に十分配慮しました。結果、弊社スローガンである「共存できる社会を目指して」を体現でき、評価までいただいたことは、弊社社員一同の喜びとともに大変大きな励みとなりました。

今後もより一層、高品質で環境に配慮した施工を目指していきたいと考えておりますので、監督職員の皆様をはじめ関係各位の更なるご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長  
秋田 正孝



監理技術者  
齊藤 誉亨



## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

|           |                                   |       |               |
|-----------|-----------------------------------|-------|---------------|
| 工事名       | 駒込ダム仮設備ヤード整備工事                    |       |               |
| 受注者名      | 株式会社大坂組                           |       |               |
| 工事場所      | 青森市大字駒込地内                         | 請負代金額 | 237,314,000円  |
| 工期        | 令和6年4月10日～令和6年12月10日              | 成績評定点 | 86点           |
| 完成年月日     | 令和6年11月18日                        | 推薦公所  | 青森県東青森県土整備事務所 |
| 主任（監理）技術者 | 吉崎 考                              | 総括監督員 | 藤田 貴志         |
| 工事内容      | 掘削工 N=1式 路体盛土工 N=1式<br>地盤改良工 N=1式 | 主任監督員 | 中村 匠          |
|           |                                   | 監督員   | 肥後 和久         |

## 推薦理由

本工事は、駒込ダムの本体コンクリート打設に向けて、ダムコンクリートの製造設備の設置やコンクリート骨材を貯蓄する仮設備ヤードを造成する工事である。

工事は、掘削33,300m<sup>3</sup>、掘削土の粒径処理後に自走式土質改良機を用いた石灰改良を行った上で30,900m<sup>3</sup>盛土し、仮設備ヤード21,000m<sup>2</sup>、道路2,300m<sup>2</sup>、コンクリート製造設備の設置箇所2,000m<sup>2</sup>の造成を行った。

当該工事場所は、雪解けが遅く、冠雪時期が早く、実施工期間が約6ヶ月と厳しい条件下にあるものの、掘削と盛土にICT建機を積極的に利用したこと、新型の3次元計測機器を採用することで現場作業の効率化と省力化を図ったことで、出来形の精度の向上はもとより、工事全体の週休2日の確保した上で、工期の1ヶ月前に工事を完成させた。

以上のことから、困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ優れた成果をあげたもの、「工事に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部長優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。この度の受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様はじめ、工事にご協力いただきました関係各位の皆様に対し、心から感謝と御礼を申し上げます。

冬の足音に追われながら、厳しい条件下で品質を確保する必要がありました。そんな中、本工事が無事完了できた事により、ICT施工の効果＝高効率＆高品質を証明できたのではないかと考えます。今回の受賞を励みとし、社員一同、地域社会の発展により一層の貢献ができる会社を目指し頑張りたいと思いますので、今後とも監督職員の皆様をはじめ、関係各位の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
大坂 憲一



監理技術者  
吉崎 考

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

|           |                                                         |       |               |
|-----------|---------------------------------------------------------|-------|---------------|
| 工事名       | 3・4・20号紺屋町野田線道路改築工事                                     |       |               |
| 受注者名      | 丸勘建設株式会社                                                |       |               |
| 工事場所      | 弘前市大字亀甲町地内                                              | 請負代金額 | 111,375,000 円 |
| 工期        | 令和6年3月12日～令和7年1月31日                                     | 成績評定点 | 87 点          |
| 完成年月日     | 令和6年12月20日                                              | 推薦公所  | 青森県中南県土整備事務所  |
| 主任（監理）技術者 | 相澤 省吾                                                   | 総括監督員 | 根川 徹          |
| 工事内容      | 道路改良 L=168.7 m<br>排水構造物工 1式、舗装工 1式<br>縁石工 1式、道路附属施設工 1式 | 主任監督員 | 藤田 智史         |
|           |                                                         | 監督員   | 舘山 恵実         |

## 推薦理由

本工事は、都市計画道路3・4・20号紺屋町野田線において、歩道整備及び流雪溝の更新を行ったものである。

当該工事箇所は、観光名所である弘前公園に隣接し、また住宅街のそばであることから、朝夕の通勤時間帯に交通が輻輳するほか、沿道にはパン屋や理容室などが店を構え、車両の出入りが多い箇所であった。そして、本工事に合わせて電柱の移設、水道管の移設、信号機の移設が行われ、それらの工事との調整が必要であった。特に信号機移設においては、信号柱の移設箇所について、隣接地の住民との調整が整わず、急遽、照明柱を多目的柱に設計変更し、設置する柱の本数を減らすなどの工夫を行った。さらに、それらの位置を踏まえた流雪溝の敷設位置を決定するなど、構造物の設置位置については受発注者が協力し、何度も検討を行った。それらの困難にも関わらず、流雪溝を使用する積雪期に間に合うよう工事を完成させた。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等

【起点側】



【終点側】



【隣接店舗への配慮】



【完成】



【完成】



【連絡協議会 筆頭】



## 受賞コメント

この度は栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、心よりお礼申し上げます。

本工事は歩道整備及び流雪溝の更新工事ではありますが、電柱・水道管・信号機等市民生活に欠かせないライフラインの移設も生じることから、幾度となく統合・多目的使用等について協議し、地域住民や弘前市民の皆様の期待に応えることを目標とし施工してまいりました。監督職員の適切な指導、工事に携わった関係者のご協力の下、無事、流雪溝を使用する積雪期前に完成することが出来たことに感謝いたします。

今回の表彰を励みとし、弊社のスローガンである「信頼と実績を未来へ向けて」をモットーに、今後も技術力向上に向けさらに精進してまいります。



代表取締役  
一戸 利光  
(イチノヘ トシミツ)



主任技術者  
相澤 省吾  
(アイザワ ショウゴ)



令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

|           |                               |       |                   |
|-----------|-------------------------------|-------|-------------------|
| 工事名       | 八戸環状線道路改良工事                   |       |                   |
| 受注者名      | 株式会社田名部組                      |       |                   |
| 工事場所      | 八戸市大字尻内町地内                    | 請負代金額 | ¥ 339,515,000（税込） |
| 工期        | 令和6年1月25日～令和7年3月21日           | 成績評定点 | 88点               |
| 完成年月日     | 令和7年3月14日                     | 推薦公所  | 青森県三八県土整備事務所      |
| 主任（監理）技術者 | 白戸 拓磨                         | 総括監督員 | 相馬 基              |
| 工事内容      | 施工延長 L=300.0m<br>道路改良1式 法面工1式 | 主任監督員 | 鳩 祐行              |
|           |                               | 監督員   | 山本 凌太             |

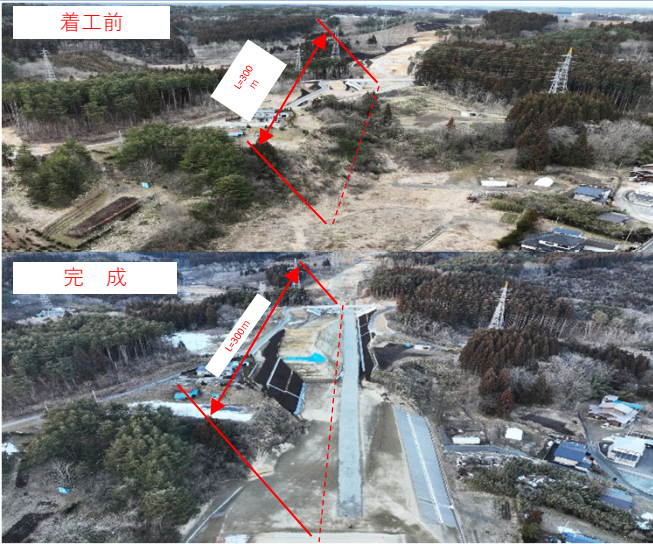
推薦理由

本工事は、主要地方道八戸環状線の道路改良事業の一環として天久岱Ⅱ期工区2.5kmのうち、300m区間において道路改良工事（主要工種：道路土工、法面工、排水構造土工）を実施したものである。

当該工事は、現道切替及び隣接工事が複数あり工程調整を図る必要があった。このため、現場の見える化、作業効率向上を図るため、4Dステップ・SYMPHONYplusを導入し、月1回ドローン撮影により現場進捗状況をリアルタイムに発注者へ報告及び連絡協議等で使用し施工性向上に努めた。また、現道切替工事を早期に着手するために地権者との完成イメージ共有としてARを活用し工程短縮の向上に取り組んだ。

地域貢献活動において、青森県知事による現場訪問の機会があり、現場従事者手技術者による3次元データ、ドローン、AR等を紹介し、実際に体験していただいた。青森県知事の公式動画チャンネル「A-tube」にも取り上げられ、建設業のイメージアップおよび人材確保への貢献に努めた。以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」、「イメージアップおよび先見性等」に該当することから青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、本現場へ宮下県知事にご来訪賜りましたこと、また青森県県土整備部優良工事表彰県土整備部長表彰という栄誉ある賞を賜り、誠に光栄に存じます。本工事施工において、地域の皆様をはじめ、発注者・プロジェクトパートナー・関係者各位のご指導ご協力を賜りながら、安全管理と品質確保に努め、無事竣工を迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。

田名部組は『人と地域社会のために』を企業理念に掲げ、顧客の信頼と満足を得る品質の構築物・サービスを提供できるよう、社員一人一人より一層の技術力向上と品質確保に努めております。

今後もこの受賞を励みに、地域の発展と安全・安心な社会資本整備に貢献できるよう、施工品質の更なる向上と安全管理の徹底を行まいりますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



代表取締役CEO  
田名部 智之



土木部 第二事業部  
土木一課 課長補佐  
白戸 拓磨

令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

|           |                                       |       |                  |
|-----------|---------------------------------------|-------|------------------|
| 工事名       | 3・3・8白銀市川環状線道路改築工事                    |       |                  |
| 受注者名      | 穂積建設工業株式会社                            |       |                  |
| 工事場所      | 八戸市大字尻内町地内                            | 請負代金額 | ¥322,905,000(税込) |
| 工期        | 令和6年5月3日～令和7年2月16日                    | 成績評定点 | 88点              |
| 完成年月日     | 令和7年1月27日                             | 推薦公所  | 青森県三八県土整備事務所     |
| 主任（監理）技術者 | 石藤 将健                                 | 総括監督員 | 相馬 基             |
| 工事内容      | 施工延長 L=165.7m<br>道路改良1式 擁壁工1式 加バート工1式 | 主任監督員 | 鳩 祐行             |
|           |                                       | 監督員   | 沢目 敬史            |

推薦理由

本工事は、都市計画道路3・3・8白銀市川環状線の一環として八戸市大字尻内町地内において道路改築（函渠工、補強土壁工、道路土工、アスファルト舗装工）を行ったものである。

当該工事では、函渠工施工時に市道尻内河原線を通行止めにする必要があり、地域住民への負担軽減が最大の課題であった。この課題解決のために施工業者からの技術提案として、当初設計の「場所打ち函渠工」を「プレキャスト製品による函渠工構築」へ変更することで、函渠工の施工日数を138日から40日と大幅に短縮することができた。また、当初見込んでいた終日通行止め期間25日間をゼロ日とし、一般車両等が朝夕の通勤時間帯に通行できるなど地域住民への負担を最小限とした。この提案を採用するにあたり3Dプリンタで作成したミニチュア模型を用いた事前検討の取り組み、工程短縮、安全性の確保（事故・災害ゼロ）や周辺環境へ配慮（苦情発生件数ゼロ件）を達成し工事を完成した。

以上、「工事成績評価点が特に優れているもの」、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果を上げたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前



完成



プレキャスト製品による函渠工施工状況





完了



受賞コメント

この度は県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたりご指導頂きました監督職員の皆様と地域住民の皆様の協力に厚く御礼申し上げます。

本工事は施工中の通行止め期間の短縮が課題であり、受注時の提案と通勤時間帯に配慮した施工方法を採用したことで、通行止め期間をゼロ日とすることができました。

このような周辺環境への配慮やICT活用による生産性向上についての取り組みを高く評価いただいたものと思っております。

この受賞を励みに、弊社のテーマである「皆様に喜んでもらえる、良い仕事を」を目指し、更なる技術向上に取り組んでまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



代表取締役  
石亀 晶丈



監理技術者  
石藤 将健



令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

|           |                                                         |       |              |
|-----------|---------------------------------------------------------|-------|--------------|
| 工事名       | 五所川原黒石線道路改良工事                                           |       |              |
| 受注者名      | 齋勝建設株式会社                                                |       |              |
| 工事場所      | 五所川原市大字七ツ館地内                                            | 請負代金額 | 58,509,000円  |
| 工期        | 令和6年6月1日～令和6年12月25日                                     | 成績評定点 | 89点          |
| 完成年月日     | 令和6年12月20日                                              | 推薦公所  | 青森県西北県土整備事務所 |
| 主任（監理）技術者 | 高橋 辰太郎                                                  | 総括監督員 | 佐々木 功雄       |
| 工事内容      | 道路土工1式 法面工1式 排水構造物工1式<br>構造物撤去工1式 舗装工1式 区画線工1式<br>縁石工1式 | 主任監督員 | 工藤 寛之        |
|           |                                                         | 監督員   | 坂上 理紗子       |

推薦理由

本工事は県道五所川原黒石線バイパス工事に伴い、接続する国道101号の交差点を中心に舗装工事を主とした道路改良工事である。当該箇所は片側1車線の交通量の多い幹線道路であり、バイパスの起点となる交差点については約40cm現道の舗装高を上げる必要があるほか、信号機、電柱、地下埋設管の移設等調整事項も多く、交通規制、工程管理、安全管理に特に留意して施工する必要があった。この対策として、交差点部については交通渋滞を避けるため夜間施工とし、規制時間短縮のため、速分解型タックコート「スーパータックゾール(国交省NETIS:TH-140008-VE)」を使用することで養生時間を大幅に短縮したほか、タイヤ付着率が低い特性(従来のタックコートの1/10以下)により周辺環境の保全効果が得られた。

また、現場周辺には小学校があり児童が現場内を通行するため、工事施工前には受発注者合同で学校を訪問し事業の説明と工事期間中における通学、通行時の注意喚起をお願いしたほか、通学時間帯の交通誘導員の配備等、児童の安全確保に努めた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度、青森県県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。この栄誉は、ご指導頂きました監督職員の皆様と、地域住民の皆様のご理解とご協力の賜と心得ております。心より御礼申し上げます。

弊社は「みんなでつくる 未来のかたち」をスローガンに掲げ、高品質、高効率な施工で持続可能な地域貢献を目指しております。

今後もこの栄誉を励みに、品質・環境・安全面の高度化を図り、社員の資質向上・新技術の促進・労働環境の改善と技術研鑽に努め、国土強靱化の一翼を担う建設会社を目指し、良質な建設工事を通して、地域社会の発展に貢献してまいります。



代表取締役  
齋藤 彰浩



主任技術者  
高橋 辰太郎



令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

|           |                               |       |              |
|-----------|-------------------------------|-------|--------------|
| 工事名       | 岩崎西目屋弘前線道路災害復旧工事              |       |              |
| 受注者名      | 株式会社ストヨネ                      |       |              |
| 工事場所      | 西津軽郡鰺ヶ沢町大字赤石山1号地内             | 請負代金額 | 81,642,000円  |
| 工期        | 令和6年3月19日～令和6年12月25日          | 成績評定点 | 87点          |
| 完成年月日     | 令和6年12月13日                    | 推薦公所  | 青森県西北県土整備事務所 |
| 主任（監理）技術者 | 石岡 修                          | 総括監督員 | 細川 敦啓        |
| 工事内容      | 軽量盛土工N=1式 舗装工N=1式<br>防護柵工N=1式 | 主任監督員 | 野呂 徹         |
|           |                               | 監督員   | 須藤 航太        |

推薦理由

本工事は、令和4年8月3日発生した大雨により路面排水や地下水が増加し、道路構造体の排水能力を上回ったことにより沢筋に埋設された横断工の閉塞が要因となり道路崩壊した道路の災害復旧工事である。

当該工事における課題は、令和4年、5年の豪雨により甚大な被害を受けた岩崎西目屋弘前線とそれに接続する鰺ヶ沢町道の赤石溪流線を通行することができず、現場までの搬入ルートが中南地域県民局管内からとなり大きな迂回を生じる状況での施工となることや、自然条件及び作業時間の制約とそれに伴う品質確保の工夫、さらに国有保安林に位置すること等から既存貸付範囲内での作業が必要である。

加えて、山側・谷側斜面ともに急峻な地形であり、且つ通信源及び電力源が機能しない現場であったこと、世界自然遺産『白神山地』への来訪者への対応等、関係機関との連絡調整、積極的な検討を行い工期内に完成することができた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前



完 成



受賞コメント

この度は県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。  
この栄誉は、ご指導頂きました監督職員の皆様と、協力会社の皆様のご理解とご協力による賜と心得ております。心よりお礼申し上げます。  
建設業界は労働力不足や資材の高騰等、厳しい現状が続いておりますが、技術の研鑽と誠実な施工に努め、皆様のご期待に沿えるよう努力する所存でございます。  
今後ともご指導、ご鞭撻をいただくことをお願い申し上げます。  
この度は誠にありがとうございました。



代表取締役社長  
須藤 壽

監理技術者  
石岡 修



令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

|           |                        |       |              |
|-----------|------------------------|-------|--------------|
| 工事名       | 折茂上北町停車場線橋梁架替（小菩提寺橋）工事 |       |              |
| 受注者名      | 笹倉建設株式会社               |       |              |
| 工事場所      | 上北郡東北町大字大浦地内           | 請負代金額 | 50,600,000円  |
| 工期        | 令和5年9月14日～令和6年6月30日    | 成績評定点 | 87点          |
| 完成年月日     | 令和6年6月24日              | 推薦公所  | 青森県上北県土整備事務所 |
| 主任（監理）技術者 | 笹倉 友行                  | 総括監督員 | 相馬 良璽        |
| 工事内容      | カルバート工 N=1式            | 主任監督員 | 堀内 俊雄        |
|           |                        | 監督員   | 南 将之進        |

推薦理由

本工事は、東北町における折茂上北町停車場線に架かる橋梁（小菩提寺橋）の架替工事であり、経年劣化により損傷していた既設橋梁をプレキャストボックスカルバートに更新する工事である。

本橋梁は農業用水路に架橋しており、管理者による施工時期の制約がある中、施工に支障となる側溝・埋設管の切回しを適切に実施し、工程に支障をきたさないようにした上、冬季施工かつ多種コンクリート構造物があったが、養生温度管理について徹底を図るなど品質管理確保にも努めた。

施工時の迂回路についても水田を借地して設置するため、復旧についても考慮しなければならない現場であったが、土地利用者と現地にて打合せし、復旧方法の要望を聞き取ることで、手戻りなく施工することができた。

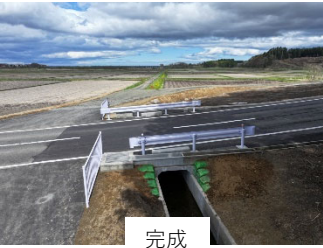
また、橋梁前後の舗装面の補修や仮設ガードレール・クッションドラムの設置など通行車両の安全確保に努めた。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



着工前



完成



調整コンクリート状況  
ジョイント工法採用  
(NETIS)



土地利用者との現地打合せ状況



温度管理状況（おんどとりクラウド）



試掘により埋設管の支障が確認

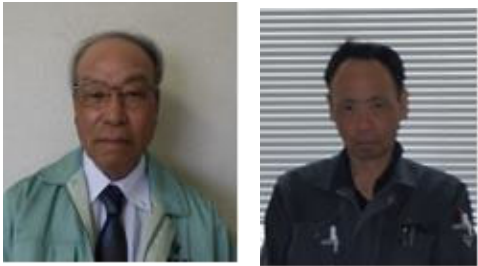


埋設管切回し状況

受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございました。受賞に当たり、ご指導頂きました監督職員の皆様をはじめ、ご協力頂きました関係各位の皆様には、心から深く感謝とお礼を申し上げます。

今回の受賞を励みとし、更なる施工品質・技術力の向上や改善に一層励み地域社会の発展に貢献できますように努力してまいりますし、今回の受賞に恥じる事のないような企業として今後とも精進してまいります。



代表取締役  
本間 正信

主任技術者  
笹倉 友行

令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

|           |                                                 |       |              |
|-----------|-------------------------------------------------|-------|--------------|
| 工事名       | 烏沢海岸侵食対策工事                                      |       |              |
| 受注者名      | 磯沼建設株式会社                                        |       |              |
| 工事場所      | むつ市大字関根地内                                       | 請負代金額 | 142,516,000円 |
| 工期        | 令和6年2月28日～令和6年12月20日                            | 成績評定点 | 85点          |
| 完成年月日     | 令和6年11月27日                                      | 推薦公所  | 青森県下北県土整備事務所 |
| 主任（監理）技術者 | 田中 潔利                                           | 総括監督員 | 谷川 貴信        |
| 工事内容      | 海域堤本体工 施工延長L=74.6m<br>捨石工N=1式 海岸コンクリートブロック工N=1式 | 主任監督員 | 河口 健太郎       |
|           |                                                 | 監督員   | 成田 裕樹        |

推薦理由

本工事は、むつ市大字関根地内の関根漁港から正津川漁港間からなる烏沢海岸において、波浪による災害や海岸の侵食を防ぐため人工リーフL=74.6mの整備を行った。暫定天端幅25mの捨石人工リーフを沖合に25m拡張後、コンクリートブロックで被覆し、完成天端幅が50mになるよう施工したものである。

施工区域周辺の豊富な水産資源への影響を最小限に留めるため、漁期と作業工程の綿密な協議や、施工前にウニ・アワビを施工区域外へ移植するなど、資源の保護に積極的に取り組んだ。また、地元漁協への事前説明会や人工リーフの説明用チラシ、イラスト入りの回覧板を配布する等により、漁業者や地域住民への適切な周知を行った。

加えて、地元高校生の職場体験の受け入れにより、事業に関するより一層のイメージアップを図った。そのほか、地元漁港施設の調査・点検や、地元河川河口部の玉石の撤去等、施工区域周辺の環境保全にも積極的に協力した。

以上、「その他災害関連、技術提案、環境保全、イメージアップ及び先見性等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

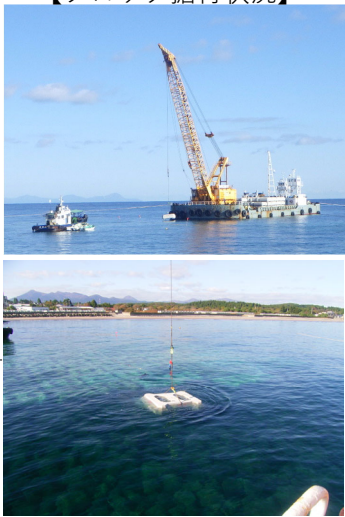
【完成：上空】



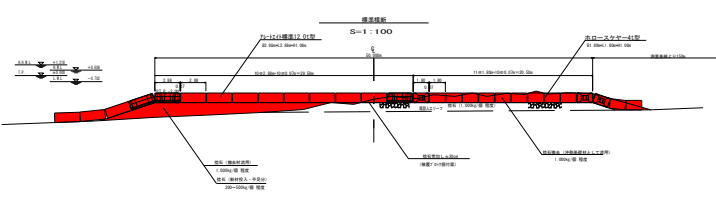
【完成：水中】



【ブロック据付状況】



【標準横断】



受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部長優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。施工区域は、水産資源が豊富な海域のため、監督職員のご指導と地元漁協の皆様のご理解とご協力を頂きながらの施工でした。ご指導、ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

この受賞を励みとして、今後も安全第一を心に刻み、地域社会に貢献できる企業を目指してまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役  
磯沼 慎一郎



監理技術者  
田中 潔利



# 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

|           |                          |       |              |
|-----------|--------------------------|-------|--------------|
| 工事名       | 県営住宅（ベイサイド柳川）C棟外壁その他改修工事 |       |              |
| 受注者名      | 北斗建設株式会社                 |       |              |
| 工事場所      | 青森市大字柳川1丁目地内             | 請負代金額 | 173,085,000円 |
| 工期        | 令和6年2月1日 ～ 令和6年12月27日    | 成績評定点 | 85点          |
| 完成年月日     | 令和6年12月27日               | 推薦公所  | 青森県東青県土整備事務所 |
| 主任（監理）技術者 | 澤谷 貴紀                    | 総括監督員 | 工藤 真人        |
| 工事内容      | 外壁改修工事一式<br>その他改修工事一式    | 主任監督員 | 高久 洋介        |
|           |                          | 監督員   | 米村 和香子       |

## 推薦理由

本工事は、青森県県営住宅等長寿命化計画に基づき、県営住宅ベイサイド柳川C棟の外壁の改修を行ったものである。

この建物は、青森ベイブリッジ近くに立地し、竣工1996年のRC造11階建ての共同住宅であり、経年劣化や海風からの影響により、外壁面及びシーリングの劣化が見られた。

改修の工事費が1億7千万円を超える改修工事であり、工事期間は約11か月と長期期間であった。海風による強風が吹く中、高層での外壁改修等において、適切な工事管理が行われた結果、事故なく工事を完成させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様、改修工事にご協力頂きました関係各位の皆様、並びに地域住民の皆様のご理解とご協力もあり、無事故・無災害で工事を終えられたことを心より感謝申し上げます。

本工事は、自然的、社会的にも過酷な条件下での施工でしたが、関係各位のご協力のもと、工事を完成させることができました。

『確かな技術 心で造る』を会社理念に、今回の表彰を励みとし、社員一同、安全管理の徹底、技術向上に努め、地域社会により一層貢献して参りたいと思います。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役  
平川 五十吉



主任技術者  
澤谷 貴紀